2

信州大学英語 e-Learning システム ALC NetAcademy2 利用ガイド

(作成:信州大学繊維学部英語教育改善グループ 2011.3.11 改訂) H18-22 年度学長裁量経費および H19 年度グローバル COE による取り組み)

目 次

NetAcademy て何?

NetAcademy ってどう使うの?

- I. NetAcademy に接続する
 - 1. 利用前の準備
 - 2. NetAcademy への接続
 - ・ログインする
 - 学習を始める
 - ・ログアウトする
 - 3. 受講クラスに登録する
- II. NetAcademy で学習する
 - 1. NetAcademy のコース
 - 2. どのコースを選ぶの?
 - 3. 「PowerWords コース」
 - 4. 「スーパースタンダードコース」の構成と学習プラン 4.1 コースの構成と学習の流れ
 - 4.2 学習プラン
 - 4.3 学習ステップ

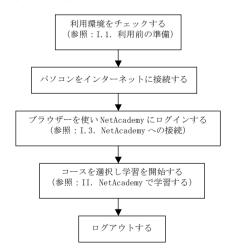
NetAcademy て何?

信州大学はインターネットとパソコンを活用した e-Learning による学習支援を強力に推進していますが、NetAcademy は英語学習を支援する e-Learning システムです。語学は週 1,2回の授業だけでは絶対に上達しません。自学自習で毎日少しでも英語に触れることが大切です。NetAcademy は信大生の英語の自学自習を支援するために導入されました。このシステムを使うと次のような勉強ができます。

- ・世界のどこからでもインターネット経由で利用できる.
- ・使い勝手が非常にユーザーフレンドリーで、楽しみながら勉強できる
- ・自分のレベルにあった教材を選んで勉強できる
- ・自分のペースで勉強できる
- テスト結果がすぐ分かる
- レベルの向上をチェックできる
- ・TOEIC 受験が考慮された教材が用意されている

NetAcademy てどう使うの?

利用手順は次の図のようになります. 詳しいことは本文で説明しますが、すぐに使い始められます.



I. NetAcademy に接続する

1. 利用前の準備

NetAcademy の利用には次が必要です:

ユーザー登録、パソコン、インターネット接続、(イヤーフォン)

(1) ユーザー登録

NetAcademy を使うには ACSU のアカウント登録が必要です。信州大学の学生は全員入学時に登録され、アカウント名とパスワードが本人に通知されています。編入等の場合は登録手続が必要な場合があります。 ACSU アカウントがわからない場合、アカウントを持っていない場合は学部の NetAcademy 管理責任者に依頼して下さい。

管理責任者 e-mail: skumeil@shinshu-u.ac.jp

(2) パソコン

大学の端末室のパソコンはそのまますぐに使えます.

自分のパソコンで使う場合、以下の条件が整っていることを確認して下さい。

0S

Windows PCと Mac で使えます. OS は次の通りです.

Windows PC

Window Vista

Windows XP SP2

Mac OS X 10.3以降

ウェブ・ブラウザー

Internet Explorer がメーカーの推奨ですが、以下のブラウザーでもほぼ問題なく使えます.

Windows PC: Firefox

Mac: Safari, Firefox

Mac の場合、文字がずれることが稀にあります.

Flash Player

マルチメディア再生のために Adobe 社の Flash Player 8.0 (ブラウザー プラグイン) が必要です. つぎのダウンロードサイトからダウンロード してインストールします.

http://www.adobe.com/jp/downloads/

(3) ネットワーク接続環境

学内の場合: 学内の有線、無線のLANに接続して使います.

学外の場合: ADSL 程度の通信速度のインターネット接続が必要です。

(4) イヤフォン、ヘッドフォン

自宅では必要ありませんが、教室など、人のいるところでは必ずイヤフ オン、ヘッドフォンを着用して下さい。

2. NetAcademy への接続

インターネットに接続できれば自宅は無論,外国からでも利用できます.接続のステップは次の通りです:

ステップ 1. インターネットに接続し、ウェッブブラウザーを開きます.

ステップ 2. ウェッブブラウザーから次のウェッブページに接続します:

https://nacademy.shinshu-u.ac.jp/ANET2/

必ず、このウェッブページにブックマークをつけておきましょう.

ステップ3. ログインする

下のログイン画面にアカウントとパスワードを入れます.



アカウント	account
パスワード	password

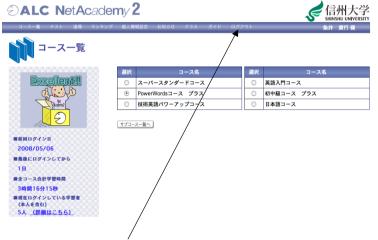
パスワードを忘れた方はこちら

アカウントとパスワードは信大のセキュアネットワーク ACSU

にログインするときのものと同じです.

ステップ 4. 学習を開始する

下図の画面から利用するコースを選択し学習を始めます. コースの概要は II で紹介します.



ステップ 5. ログアウトする

コース一覧あるいはサブコース一覧に戻り、メニューのログアウトを クリックします.

<u> 重要:必ずログアウトすること!!</u>

学習後は必ずログアウトして下さい. ログアウトのかわりにブラウザーの画面を閉じる人がいますが, 画面を閉じてもサーバー上ではログインしたままの状態です. 正しくログアウトしないと

- その日の学習履歴がサーバーに記録されません。
- サーバーに負荷がかかったままになります

必ずログアウトで終了して下さい

3. 受講クラスに登録する

NetAcademy は授業に関係なく使えますが、授業の一環で使う場合、クラスに登録するよう指示されることがあります。次の手順で当該クラスに登録します。ステップ 1. ログイン後の画面のメニューバーから「クラス」を選択する。ステップ 2. 次の時間割画面が出るので、時間割表了部のボタン「新規にクラス



ステップ 3. クラス申請画面が出るので、「クラス管理者名」欄に担当教員の名前をタイプし、「検索」ボタンをクリックする。 表示されるクラスのうち自分が受講するクラスの「選択」チェックボックスをクリックしてから、「クラスを申請する」ボタンをクリックする.

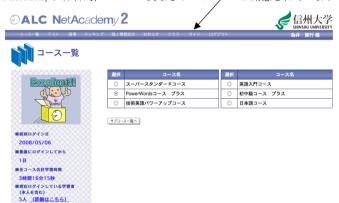


II. NetAcademy で学習する

NetAcademy の学習画面は非常にユーザーフレンドリーなので、詳しい説明がなくても学習を始められます.「習うより慣れろ」, すぐスタートして下さい. 使い方が分からない場合は、学習画面上部のメニューバーの Guide をクリックすると使い方が表示されます.

1. NetAcademy のコース

NetAcademy には目的、レベルの異なる6つのコ/スが用意されています:



この中で「初級・中級コース」,「スーパースタンダードコース」が基本的なコースです。二つには次のような違いがあります。

初級・中級コース スーパースタンダードコース

対象レベル TOEIC400 点以下 TOEIC 300-800 点

 重点
 TOEIC 受験
 英語学習全般 (TOEIC も含む)

 コースの長さ
 短い
 長い (初級・中級コースの倍)

「初級・中級コース」、「スーパースタンダードコース」どちらを選ぶ?

TOEIC を受験したことのある人はスコアに応じて次のコースを選択します.

TOEIC400 点未満の場合 → 初級・中級コース

TOEIC400 点以上の場合 → スーパースタンダードコース

そのほかのコースは次の特別な学習者を対象にしています.

「英語入門コース」:

英語が苦手で、中学の英語程度から勉強し直したい人

「PowerWords コース」:

単語力を強化したい人に絶対お勧め. 12000 語が 12 レベルに分類され、ゲーム感覚で単語力を強化できます.

「技術英語パワーアップコース」

科学技術的な内容で構成されている.

「日本語コース」

日本語1級〜4級レベル、留学生にお勧めです、中国語、英文対応

以下では「PowerWords コース」、「初級・中級コース」、「スーパースタンダードコース」の使い方を説明します。他のコースも基本的な使い方は同様です。コースが決まったらコースの「選択ボタン」を選択し、「サブコース一覧」ボタ



各コースの構成と学習の流れを以下に説明します.

9

10

3. PowerWords コースの学習プラン

大学生に英語力の弱点について聞くと、大多数が語彙の不足を第1に挙げます. PowerWords コースは単語力を強化するためのコースです.単語力強化なしに英語力向上は望めません.

このコースでは英単語 12000 語が出現頻度により 1000 語づつ,レベル 1 からレベル 12 まで分類され,レベルに合わせて学習を進めます.レベルの目安は次の通りです.

入門

レベル 1 TOEIC 200 点 英検 5 級 中学で学ぶ基本単語
初級

レベル 2 TOEIC 330 点 英検 4 級

レベル 3 TOEIC 400 点 英検 3 級

レベル 4 TOEIC 500 点 英検準 2 級 高校で学ぶ基本単語
中級

レベル 5 TOEIC 600 点 英検 2 級 入試センター試験の単語 98%をカバーレベル 6 TOEIC 680 点

PowerWords コースのレベル診断テスト

レベル 7 TOEIC 780 点 英検準 1 級

まず、「レベル診断テスト」を受け自分のレベルを把握します。ログイン後の 次の画面で「PowerWords コース プラス」を選択し、ボタン「サブコース一覧



次の画面の「レベル診断テスト」を選択し、画面下方の「ユニット一覧へ」ボ タンをクリックする/

			*	レベル診断テスト	を受けると診断結果のサブコー	-ス名が青色になりま
選択	サブ	コース名	進捗率(%)	学習回数	サブコース合計学習時間	前回学習日
0	英単語レベ	レ1 学習	0	0		
0	英単語レベ	レ2 学習	0	0		

出てくる診断テスト画面の指示に従い設問に答えてゆく. テストの時間は約20 分です.

テストが終了するとレベルの診断結果が示されます. 示されたレベルのコースをサブコースから選択し学習を開始します.

12

学習プランに従って中間あるいは期末テストを受けます.

4. 「スーパースタンダードコース」の構成と学習プラン

4.1 コースの構成と学習の流れ

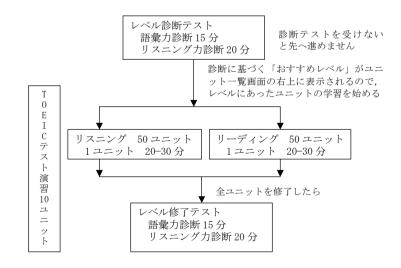
下は「スーパースタンダードコース」の入り口の画面です。

9 ALC NetAcademy 2

	-ス一覧 テスト 道	場 ランキング 保	人情報設定 お知らせ	クラス ガイド	ログアウト	
スー	パースタン	ダードコー	ス			
	-ス合計学習時間 『期限	0時間00分00秒 2050/12/31	•			
選択	サブコース名		進捗率(%)	学習回数	学習時間	前回学習日
•	レベル診断テスト		0	0	0:00:00	
0	リスニング		0	0	0:00:00	
	リーディング		0	0	0:00:00	
0						

ユニット一覧へ】 展歴を見る コース一覧へ戻る

コースはレベル診断テストと三つのサブコース「リスニング」,「リーディング」,「TOEIC テスト演習」で構成されています.



4.2 学習プラン (6ヶ月プラン)

最初にレベル診断テストを受けます. 受けないと先へ進めません. 診断テストが終わったら,次のプランに沿って基本ユニットの学習を進めます. 毎週の学習時間は2-3 時間です. 6ヶ月で全ユニットを修了します.

リスニング 毎週 2 ユニット (各 30 分) リーディング 毎週 2 ユニット (各 30 分) TOEIC テスト演習 隔週に 1 ユニット (30-40 分)

スーパースタンダードコースにはユニット毎に拡張ユニット(アドバンスト) がついています. できるだけこちらも勉強しましょう.

4.3 学習ステップ

(1) レベル診断テスト

下のサブコース選択画面からレベル診断テストを選び「ユニット一覧へ」ボタンをクリックすると診断テストのユニット一覧が表示されます.





「語彙診断テスト」と「リスニングテスト」を指示に従ってやって下さい. 各 テストを終了するとレベルの診断結果が表示されます.

(2) リスニングのトレーニング

サブコース選択画面からリスニングを選び「ユニット一覧」ボタンをクリック するとリスニングのユニット一覧が表示されます.



中央の「レベル」欄の○の数が多いほどレベルが高くなります. 一覧から学習するユニットを選択し,「学習を開始する」ボタンをクリックすると下のような学習画面が出ます.



リスニングは次の5つの基本ステップと3つの拡張ステップで構成されています。ステップは1回の画面下部のタブで選択します。

Step0: Introduction 学習スタート前のウォーミングアップ

Step1: First Listening 英語の聞き取れない部分をチェック

Step2: Discovery 英文と訳文を見ながら内容を確認する

Step3: Quiz Time 内容に関する質問に答え理解度を確認する

Step4: Sound Training

Speed Listening スピードを変えて聞き取り練習をする

Shadowing 耳に入る音をそのまま発音する

Step5: Review ユニットの内容を復習する

Step6-7 は拡張教材

Step6: 単語テスト 学習した単語・熟語の理解度を確認する

Step7: ディクテーション 書き取り練習をする

Step8: 並べ替え

Quit:終了 学習が終わったらこのボタンをクリックします.

基本の Step1 から Step5 までやってみましょう. 操作が分からないときは画面 右上の「ガイド?」ボタンをクリックすれば、説明ウィンドウが開きます. Step5 まで修了すると拡張教材の Step6 - Step8 に進めます.

全ステップが完了しなくても Quit ボタンで学習を中止できます.「学習終了」か「学習中」のマークを付けるか訊いてくるので適当なものを選び「はい」をクリックするとユニット一覧に戻ります.

(3) リーディングのトレーニング

下はリーディング・ユニットの学習画面です。



リーディング・ユニットの目的は英文を「速く読み,理解する」ことです. リスニングは次の5つの基本ステップと3つの拡張ステップで構成されています. ステップは上の学習画面下部のタブで選択します.

Step0: Introduction 学習スタート前のウォーミングアップ

Step1: First Reading 英文を普通に読み, 自分の読速を計測する

結果はword per minute (WPM)で示されます.

Step2: Discovery 英文と訳文を見ながら内容を確認する

Step3: Quiz Time 英文に関する質問に答え理解度を確認する

Step4: Reading Training

Speed Reading 文の表示速度を速めて速読練習をする

Structural Training 文の文法的構造を理解する

Step5: Review ユニットの内容を復習する

Step6-7 は拡張教材

Step6: 単語テスト 学習した単語・熟語の理解度を確認する

Step7: ディクテーション 書き取り練習をする

Step8: 並べ替え

Quit:終了 学習が終わったらこのボタンをクリックします.

基本の Step1 から Step5 までやってみましょう. Step5 まで修了すると拡張教材の Step6 - Step8 に進めます.

Step1 をやると、読速が表示されます。 <u>当面の目標値を 150WPM に設定して速読の努力をしましょう</u>. 日本語に訳して理解しようとするいつまで経っても読速は上がりません。英語を直接理解できることが必要です。そのためには<u>文を後</u>戻りせず読む癖をつけることが大切です。

(4) TOEIC テスト演習

サブコース選択画面から「TOEIC テスト演習」を選び「ユニット一覧」ボタンをクリックすると下の画面になります。演習ユニットは10あります。学習プランに従って一つずつやっていきます。

